

施策33 消防団組織・施設・装備の充実

施策における目標

市民生活の安全・安心を確保するため、消防団の持つ要員動員力、地域密着性、即時対応性を生かすべく、活動環境を整備します。

施策概要

円滑な消防団活動を確保するための拠点施設や資器材の整備拡充。

想定される主な取り組み

- ・消防団活動に必要な資器材の整備購入や消防団員の制服貸与、運営支援などにより、円滑な消防団活動を図る。
- ・適切な消防団員数の確保に向け、団員確保の方策、機能別分団のあり方、職員分団員の採択等について消防団活性化対策検討委員会において議論・検討し、その方向性を見出す。
- ・消防団分団格納庫及び詰所の維持管理と計画的な改修を行うとともに、緊急出場に備えるため消防団車両等を適正に整備・管理する。

第2期実施計画における総評

- ・適正な消防団活動を確保することができた。
- ・消防団員の高齢化、サラリーマン化の問題、大きな被害が予想される東南海、南海地震に対する対策等消防団が抱える課題は多岐にわたり、さらには、国民保護法の制定等、今後、ますます消防団の担う役割、期待が大きくなってきている。
- ・今後、消防団活動の適正を確保するため、新しい任用方法等を検討し、消防団の充実強化を推進する必要がある。
- ・消防団の活動環境については、ハード面の拠点施設(分団格納庫兼詰所)及び車両の整備を計画どおり進めることができた。

施策34 交通安全施策の推進

施策における目標

箕面市道路整備指針、箕面市交通バリアフリー基本構想の整備方針に基づき、歩道・自転車道等の交通安全施設の整備促進を図り、放置自転車・迷惑駐車等の排除を進め、交通事故のさらなる減少をめざします。

施策概要

放置自転車、迷惑駐車等の排除や歩道、交通安全施設などの整備。

想定される主な取り組み

- ・交通モデル地区等地域ニーズ、優先度を絞り込み交通安全施設等の整備を行う。
- ・放置自転車の解消に向けて整理誘導・移動撤去を行う。
- ・迷惑駐車等の防止啓発活動を関係機関、地域・沿道住民と行う。

第2期実施計画における総評

- ・箕面市道路整備指針、箕面市交通バリアフリー基本構想の整備方針に基づき、整備順位の確定と、地域ニーズに合った優先度の高い交通安全施設の整備を図った。
- ・交通事故の要因となる放置自転車の撤去、迷惑駐車等の防止啓発活動を継続して推進した。